東放学園映画専門学校　成績評価の実施方針

〈授業科目の成績評価基準〉

◆各授業科目には「時間(単位時間)数」が決められており、履修科目ごとに修了の認定を行う。

◆授業科目の評価や履修認定は、各期末の筆記・実技試験、課題提出の内容やレポート提出、修得意欲等が含まれる平常点が加味された総合的な判断によって行う。

◆授業科目の評価種別表

評価の総合点	成績5段階評価	グレード・ポイント(GP)
100～85点	A	4
84～70点	B	3
69～60点	C	2
59～50点	D	1
49点以下	F	0

◆成績評価が「F」以外・50点以上の素点(評価点数)が与えられ、かつ、出席回数に条件を満たしている授業科目について、履修を認定する。(必要に応じて、補講・再試験等を行う場合がある)

◆上記、成績評価の基準と授業科目の履修認定基準は、公平性、客観性、透明性等を確保するため、学則や「学生ガイド(教育方針・生活の決まり・シラバスなどを含む冊子)」に記載されている。
また、各年度の開講時期に担当職員による説明がある他、各授業科目の初回実施日に授業毎の具体的な説明がなされている。

〈GPA(グレードポイントアベレージ)について〉

◆選択授業科目の履修が学生によって異なることから、学科・学年全体に対する個々の学生の成績および分布を適正に把握するため、客観的な指標となる「GPA制度」を採用している。

◆GPAは上記の成績種別表に則りグレードポイントを付与し、下記の計算式によって算出される。

◆GPA計算式

$$\text{GPA} = \frac{(4\times\text{A修得単位数})+(3\times\text{B修得単位数})+(2\times\text{C修得単位数})+(1\times\text{D修得単位数})}{\text{総履修単位数(F含む)}}$$

※GPA の計算は小数点第２位以下を四捨五入するものとする